

## 消費意識の1万人の調査データを、若年層にフォーカスして分析しました！

マイボイスコムでは、毎月1回、当社のモニターを対象に様々な生活テーマの調査を実施しています。回収数は約1万サンプルと大規模なデータですので、若年層や高年代層等の特定階層に絞った分析や、三重クロス分析(モニターの登録属性は32項目)などの詳細な分析にも対応できます。

ここでは、「消費意識」(2011年9月実施)の調査結果を若年層に絞り、収入・消費の実態および意識について分析します。

### 結果概要

**若年層アルバイト・無職の男性は、収入減少、消費に後ろ向き**

- 若年層アルバイト・無職者は収入減少、購買意欲も減少。
- 若年層アルバイト・無職者の男性は、必要なもの以外は買わないよう我慢。「節約はしつつちょっとした贅沢も楽しむ」意識が低い。

こちらの分析は、マイボイスコムが2011年9月に実施した『消費意識に関する調査(第2回)』の自主調査データを用いています。

今回は、若年層(15～34歳)の意識・実態を把握するため、男女・学生／男女・会社員／男女・アルバイト(フリーター)／男女・無職／専業主婦の9分類に分けて分析を行いました。

#### 【調査概要】

<消費意識に関するアンケート調査(第2回)>

【調査方法】インターネット調査(ネットリサーチ)

【調査時期】2011年9月1日～9月5日

【回答者】全国12,121名

※若年層(15～34歳)の回答者は2,549名

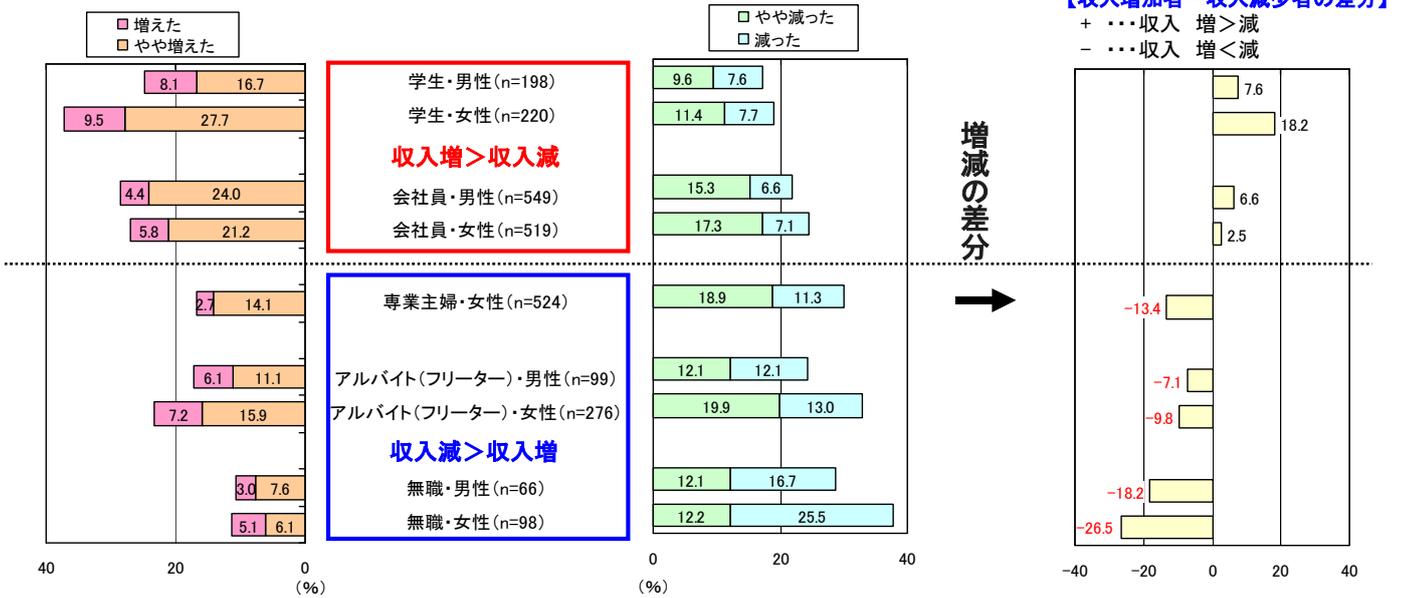
調査結果①

若年層無職者は、収入も購買意欲も減少

- 学生 = 収入・購買意欲が増えた人の方が多い
- 若年層会社員 = 収入は増加、購買意欲は増えた人・減った人が同じくらい
- 若年層専業主婦・アルバイト(フリーター)・無職 = 特に無職で、収入・購買意欲が減った人の方が多い

◆1年前と比べた収入の変化

<Q. 1年前と比べて、総じて、あなたの生活全体の収入額にどのような変化がありましたか>

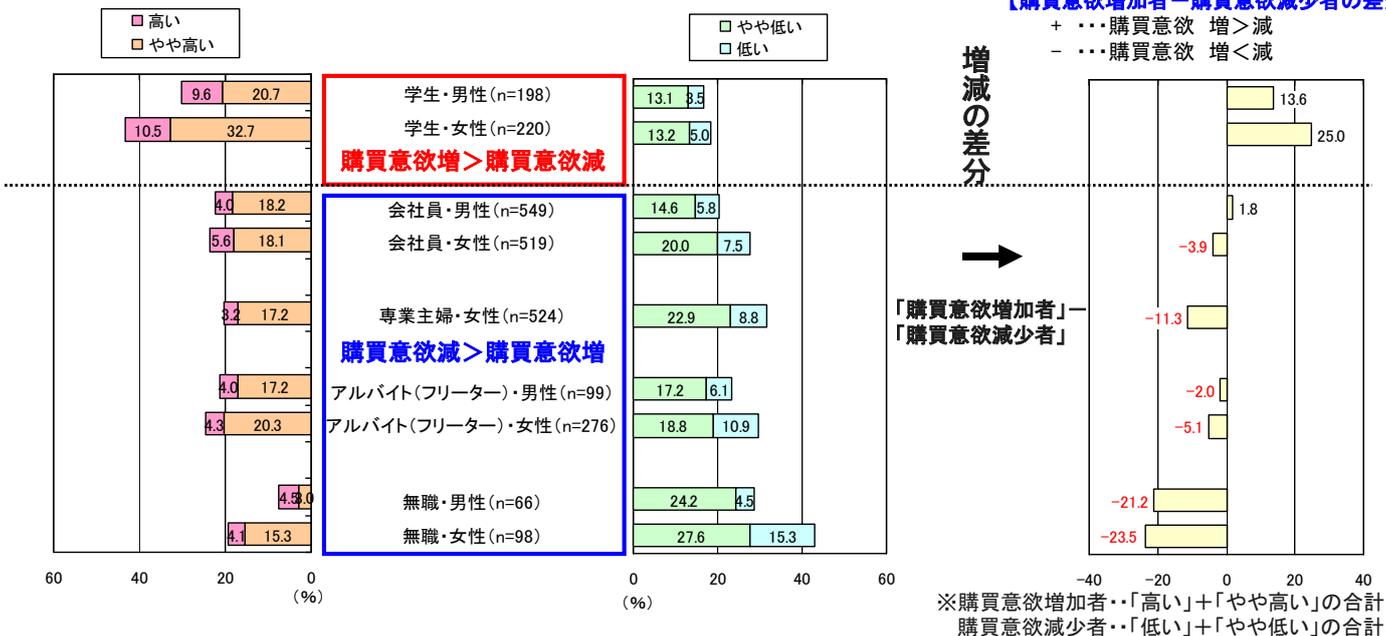


◆1年前と比べた購買意欲の変化

※収入増加者・・「増えた」+「やや増えた」の合計  
 収入減少者・・「減った」+「やや減った」の合計

<Q. 1年前と比べて、総じて、あなたの購買意欲にどのような変化がありましたか>

**【購買意欲増加者－購買意欲減少者の差分】**  
 + ...購買意欲 増>減  
 - ...購買意欲 増<減

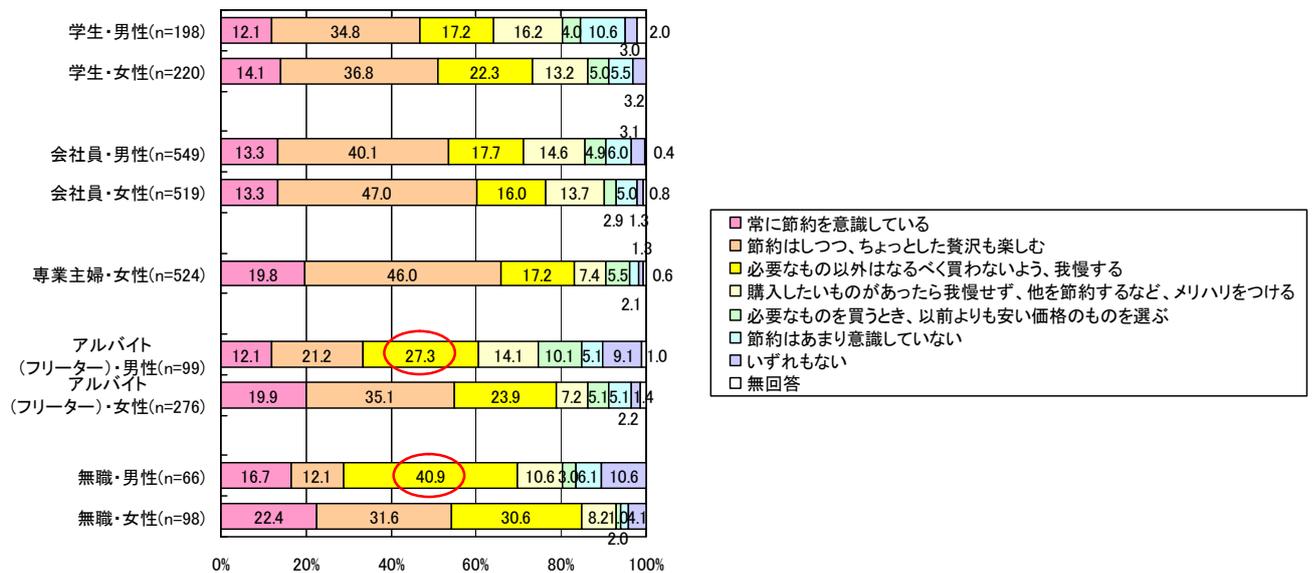


## 調査結果②

# 若年層アルバイト・無職男性は、消費を楽しまず我慢

- 若年層会社員や専業主婦などは「節約はしつつ、ちょっとした贅沢も楽しむ」が4～5割です。
- 若年層アルバイト(フリーター)・無職
  - ・男女とも「必要なもの以外はなるべく買わないよう、我慢する」が他の層より多くなっています。
  - ・男性では「節約はしつつ、ちょっとした贅沢も楽しむ」が他の層より少なく、消費を楽しもうという意識が薄いことがうかがえます。

<Q. あなたの現在の消費行動は、次のどれに近いですか>



## MyELの回答者属性について

1万人の調査データ × 回答者属性(約30項目) で分析ができます！

「アンケートデータベース(MyEL)」では、約1,600テーマの調査結果を公開しています。(2012.7現在) 1テーマの回答数は1万人超と大規模で、各データにはすべて下記の個人属性が付いていますので、属性別に自由に分析をすることができます。  
 なお、各種アンケートの再集計可能なローデータは、MyELサイトで販売していますのでご利用下さい。

### 【回答者属性】

性別／年齢／居住都道府県／居住地域／未既婚／同居人数／子供人数／世帯数／自宅種類／最終学歴／職業分類／業種分類職種分類／勤務地の都道府県／勤務先の従業員規模／世帯年収主利用コンビニ／所有クレジットカード／メインバンク／主加入生命保険／自家用車／携帯キャリア／購読新聞／テレビ視聴時間／ネット利用時間／ネット利用場所／ネット接続環境

【お問合せ先】 マイボイスコム MyEL担当(長谷川、永森)

TEL:03-5217-1911 Mail: [myel@myvoice.co.jp](mailto:myel@myvoice.co.jp) まで